

公益財団法人Soil 令和6年度事業計画

事業骨子

- 世の中には、貧困/格差や環境問題、医療/福祉や教育、地域振興など、様々な社会課題が山積している。しかし、社会的には重要な課題であっても、解決によって経済的な見返りが見込みづらい領域には、解決のための活動をする人はいても、資金が集まらず、事業の拡大や継続ができていない現実がある。
- 結果的に、事業活動によって解決され得る可能性のある課題が、解決されないままとなっている。
- しかし、これらの社会課題を解決することは、経済的見返りを産まなくても、社会に対するインパクトは多大であり、本来取り組む意義のある活動である。
- Soilは、これらの活動を促進させるため、以下の事業を行う
 - 活動資金の助成
 - 若年層の社会起業支援
 - 政策提言

実施事業

活動資金の助成

1. Soil 1000

- 社会課題の解決を目的とする非営利事業の立ち上げまたは創業期にある者に対して、公募によって申請のあった次の要件に合致する事業について、必要な資金の全部または一部を助成。個人でも可、法人格は問わない
- 対象に対して、最大1000万円の資金助成を行う

2. Soil 100

- これから社会課題に取り組む、または取り組みはじめたばかりの創業期の個人に対して、公募によって申請のあった要件に合致する事業について、必要な資金の全部または一部を助成。
- 助成金額は最大100万円

若年層の社会起業支援

- 社会課題解決を目的とした起業を目指す学生に向けて大学と連携し講義、講演、ワークショップ等を行う。
- 希望者を対象とするもので参加費は無料
- 本年は以下の事業を行う
 - SoilxUTokyo
 - 東京大学と連携し、東京大学在学中の大学生、大学院生に対して、社会起業のためのワークショップを実施
 - SoilxKyotoUniversity
 - 京都大学と連携し、関西圏の学生、大学院生、若手の起業家や研究者を対象に社会起業のためのセミナーを実施

政策提言

- 社会課題の解決にむけて、時代に即したテーマを選定した上で有識者・資金等を決定し、Soilのもとで実施、成果を政策提言としてホームページへの掲載等の方法により広く社会一般に公表する